

第 **143** 期

---

# 年次報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで



日本精化株式会社

## 株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、先般の東日本大震災により被災されましたみなさまに対しましては、心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、第143期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の事業の状況につきましてご報告申し上げます。

## 企業集団の現況に関する事項

### (1) 事業の経過およびその成果

#### ①概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、各種経済対策の効果を背景に、輸出や生産に持ち直しの動きがみられ、企業収益は改善傾向にあるものの、厳しい雇用・所得環境が続くなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移してまいりました。

このような事業環境の中で、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりましたが、感染予防対策関連商品の需要の減少により、家庭用製品事業では売上高・利益が大幅に減少いたしました。一方、工業用製品事業では、販売数量の増加により、売上高・利益が増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は244億3千7百万円（前期比11.3%減）と減少し、利益面でも営業利益16億2百万円（同50.2%減）、経常利益17億4千万円（同48.5%減）と大幅減益となり、当期純利益は10億9百万円（同34.9%減）と減益となりました。

## ②部門別の状況

部 門	当期（連結）		前期（連結）		前期比増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
工業用製品	16,984	69.5	15,517	56.3	1,466	9.5
家庭用製品	5,418	22.2	8,735	31.7	△3,316	△38.0
不 動 産	1,133	4.6	2,408	8.8	△1,274	△52.9
そ の 他	900	3.7	884	3.2	15	1.8
合 計	24,437	100.0	27,546	100.0	△3,109	△11.3

### （工業用製品部門）

化粧用化学品においては、「コレステロール」や美白化粧品原料などの販売数量が増加いたしました。高機能基材「化粧用リン脂質」の販売数量は減少いたしました。

精密化学品では、医薬中間体は順調に推移いたしました。が、「医薬用プレソーム」は販売数量が減少いたしました。

工業用化学品では、ポリオレフィン・フィルム用滑剤脂肪酸アמיד「ニュートロン」は順調に推移いたしました。

この結果、当部門の売上高は169億8千4百万円（前期比9.5%増）となりました。

### （家庭用製品部門）

手指消毒剤をはじめとした感染予防対策関連商品の需要が減少いたしました。

この結果、当部門の売上高は54億1千8百万円（前期比38.0%減）となりました。

### （不動産部門）

マンション分譲事業における完成済物件の販売が減少いたしました。

この結果、当部門の売上高は11億3千3百万円（前期比52.9%減）となりました。

### （その他の部門）

医薬品業界からの薬理・安全性試験の受託が増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は9億円（前期比1.8%増）となりました。

## （2）設備投資等の状況

当連結会計年度の設備投資の総額は、11億9百万円（前期比64.0%増）でその主なものは設備の増強投資ならびに設備の維持投資であります。

### (3) 資金調達状況

当連結会計年度における設備投資および運転資金につきましては、自己資金をもって充当し、増資、社債発行等による資金調達は行っておりません。

### (4) 対処すべき課題

今後のわが国経済は、景気の持ち直し傾向が続くことが期待されるものの、自律性は弱く、東北地方太平洋沖地震の影響が大いに懸念されます。また、デフレの影響や雇用情勢の悪化などの懸念も残っており、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもとで当社グループは、工業用製品部門では、ビタミンC誘導体等の新規生理活性物質の拡販、植物性原料を起源とする高機能油剤「LUSPLAN」「PLANDOOL」や水にも油にも溶解する性質を持つエステル油剤「NEOSOLUE-AQUILIO」等の「NEOSOLUE」シリーズの拡販、cGMP（医薬品の製造および品質管理に関する基準）に対応した設備と固有技術を活かした医薬中間体製品の新規テーマ獲得、新分野の開拓を目指した機能性樹脂添加剤の開発に注力してまいります。一方海外においては、プラスチック用コーティング剤「NSC」の台湾および中国市場への販売強化に努めると同時に、中国四川省の工場の生産能力増強およびコスト競争力の強化によりさらなる事業拡大をはかります。家庭用製品部門では、引き続き業務用石けん・洗浄剤等の営業力強化に注力するとともに、新規開発テーマの発掘に努めます。不動産部門では、賃貸物件の収益安定化を推進してまいります。

また、引き続き徹底した経費削減によるコスト競争力の一層の強化を行い、再成長に向けた基盤再構築を迅速に実行し、当社グループを取り巻く厳しい環境を乗り越える強固な経営体質を構築してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、何卒より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役  
執行役員社長

矢野 進

## (5) 財産および損益の状況の推移

### ①企業集団の財産および損益の状況の推移

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (当連結会計年度)
売上高(百万円)	30,867	26,164	27,546	24,437
経常利益(百万円)	2,282	1,819	3,376	1,740
当期純利益(百万円)	1,276	882	1,551	1,009
1株当たり 当期純利益(円)	49.64	37.07	65.31	42.51
総資産(百万円)	32,488	28,690	31,602	30,548
純資産(百万円)	22,727	22,107	23,621	23,807
1株当たり 純資産(円)	932.05	915.60	977.39	984.93

### ②当社の財産および損益の状況の推移

区 分	平成19年度 (第140期)	平成20年度 (第141期)	平成21年度 (第142期)	平成22年度 (当期)
売上高(百万円)	9,591	9,179	9,556	9,596
経常利益(百万円)	1,554	1,212	1,343	1,462
当期純利益(百万円)	1,058	596	854	1,058
1株当たり 当期純利益(円)	41.19	25.05	35.99	44.56
総資産(百万円)	26,075	23,140	25,751	24,194
純資産(百万円)	20,250	19,347	20,172	20,519
1株当たり 純資産(円)	843.53	814.59	849.31	863.95
自己資本比率(%)	77.66	83.61	78.33	84.81

## (6) 重要な親会社および子会社の状況

### ①親会社との関係

該当事項はありません。

### ②重要な子会社の状況

会 社 名	資 本 金	当 社 の 出 資 比 率	主 要 な 事 業 内 容
日精興産株式会社	千円 90,000	% 100.0	不動産の販売 不動産の賃貸
日精バイリス 株 式 会 社	千円 45,000	% 100.0	化学品の販売 薬理・安全性試験の受託
株 式 会 社 ア ル ボ ー ス	千円 213,578	% 100.0	業務用石けん・ 洗剤の製造販売
オレオトレード・インター ナショナル株式会社	千円 10,000	% 90.0	植物性油脂輸入 販売
日精プラスチック 株 式 会 社	千円 120,000	% 100.0	合成樹脂製品および 住宅資材販売
四 川 日 普 精 化 有 限 公 司	千USドル 11,385	% 76.3	脂肪酸アמידおよび プラスチック用コーテ ィング剤の製造販売
太 倉 日 夏 精 化 有 限 公 司	千USドル 2,051	% 100.0	皮革油剤の製造 販売
日隆精化国際股份 有 限 公 司	千新台幣ドル 20,000	% 75.0	工業用製品の販売

## (7) 主要な事業内容

当社グループの主要な事業は工業用製品、家庭用製品、不動産、その他であり、各事業の主要な品目は下記のとおりであります。

部 門	主 要 品 目
工 業 用 製 品	化粧品用原料、医薬中間体、樹脂添加剤、 皮革油剤、植物性油脂、合成樹脂製品
家 庭 用 製 品	業務用洗剤、薬用石けん液、 除菌・殺菌剤、防虫剤
不 動 産	戸建・マンション販売、ビルの賃貸
そ の 他	薬理・安全性試験の受託

## (8) 主要な営業所および工場

### ① 当社の主要な営業所および工場

名 称	所 在 地
本 社	大阪府大阪市中央区
東 京 支 店	東京都中央区
高 砂 工 場	兵庫県高砂市
加 古 川 東 工 場	兵庫県加古川市
研 究 所	兵庫県高砂市

### ② 子会社の主要な営業所および工場

名 称	所 在 地
日 精 興 産 株 式 会 社	兵庫県神戸市中央区
日 精 バ イ リ ス 株 式 会 社	大阪府大阪市中央区
株 式 会 社 ア ル ボ ー ス	大阪府大阪市中央区
オレオトレード・インターナショナル株式会社	東京都中央区
日 精 プ ラ ス テ ッ ク 株 式 会 社	東京都中央区
四 川 日 普 精 化 有 限 公 司	中国四川省綿陽市
太 倉 日 夏 精 化 有 限 公 司	中国江蘇省太倉市
日 隆 精 化 國 際 股 份 有 限 公 司	台湾台北市

## (9) 企業集団の使用人の状況

使 用 人 数	前連結会計年度末比増減
585名	+16名

(注) 上記には嘱託、臨時使用人を含んでおりません。

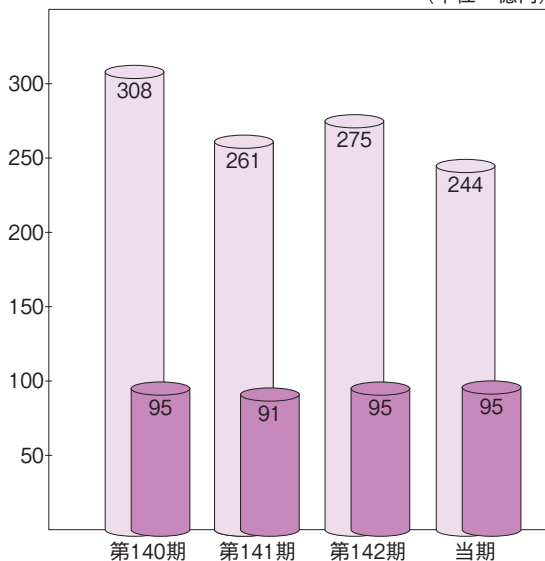
## (10) 主要な借入先の状況

該当事項はありません。

# 業績の推移

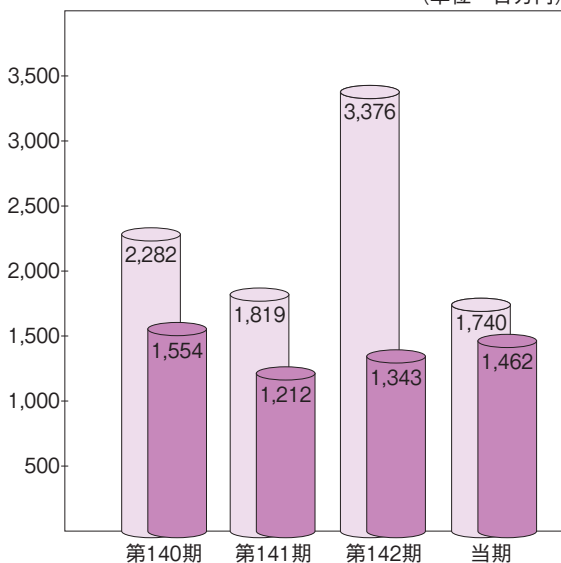
## 売上高

連結 単体 (単位 億円)



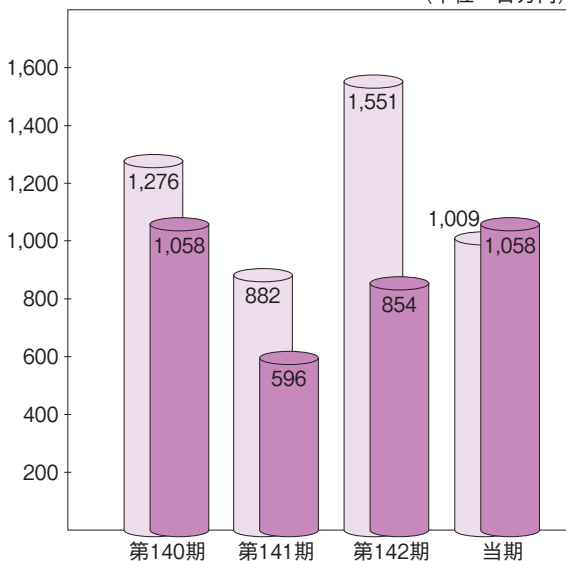
## 経常利益

連結 単体 (単位 百万円)



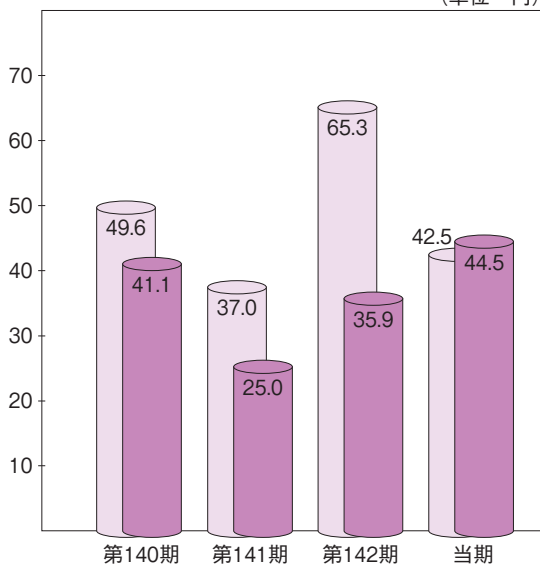
### 当期純利益

連結
  単体
 (単位 百万円)



### 1株当たり当期純利益

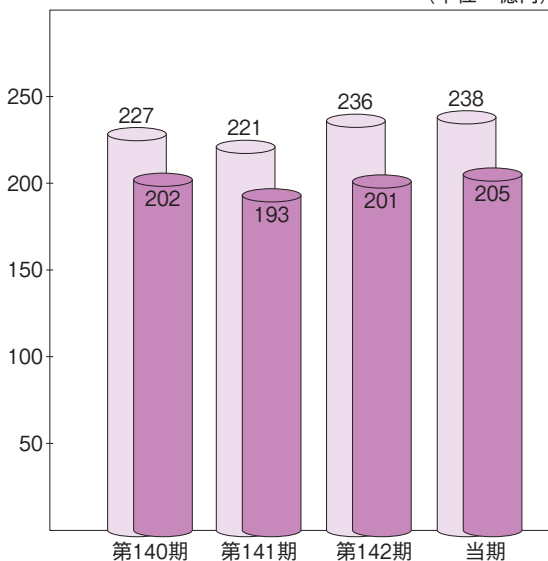
連結
  単体
 (単位 円)



純資産

連結 単体

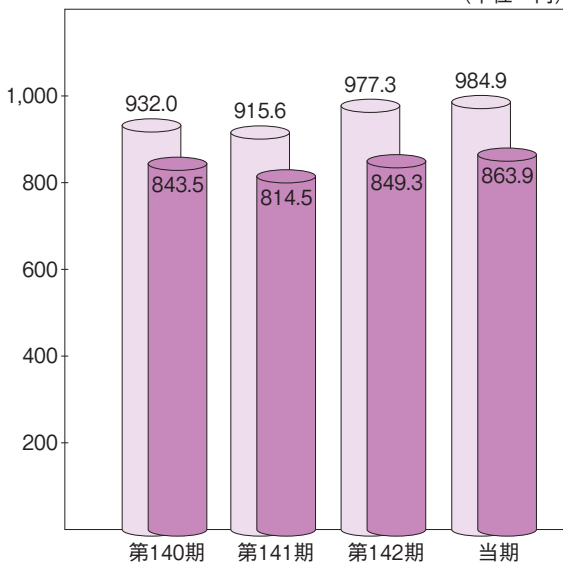
(単位 億円)



1株当たり純資産

連結 単体

(単位 円)



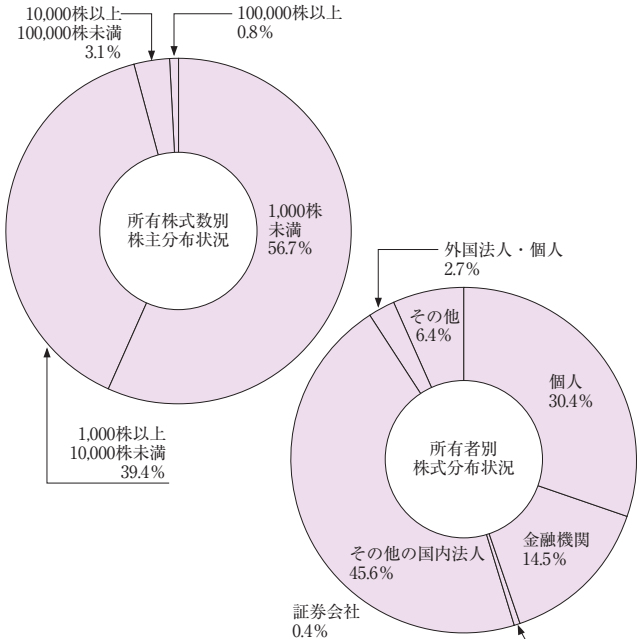
# 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 38,413,600株  
 (2) 発行済株式の総数 23,750,743株 (自己株式1,621,704株を除く)  
 (3) 株主数 4,446名  
 (4) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
太陽鋳工株式会社	3,833	16.14
日本精化企業持株会	1,565	6.59
日油株式会社	1,039	4.38
アステラス製薬株式会社	839	3.53
東京海上日動火災保険株式会社	811	3.42
株式会社資生堂	670	2.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	601	2.53
双日株式会社	540	2.28
日本精化従業員持株会	518	2.18
小野薬品工業株式会社	394	1.66

(注) 当社は、自己株式1,621千株を保有しておりますが、上記には記載しておりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## (5) 株主・株式の分布状況



# 貸借対照表(連結)

(平成23年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	16,623,929	流 動 負 債	5,684,885
現金及び預金	3,599,027	支払手形及び買掛金	3,390,922
受取手形及び売掛金	6,485,809	未払金	785,750
商品及び製品	1,918,449	未払法人税等	95,601
販売用不動産	708,340	繰延税金負債	2,925
仕掛品	1,259,480	賞与引当金	366,537
仕掛販売用不動産	430,787	役員賞与引当金	37,053
原材料及び貯蔵品	1,647,764	設備関係未払金	353,976
繰延税金資産	276,182	その他の	652,117
その他	317,022	固 定 負 債	1,056,432
貸倒引当金	△18,934	繰延税金負債	282,069
		退職給付引当金	560,604
		長期未払金	55,633
		預り保証金	116,307
		資産除去債務	35,430
		その他の	6,387
固 定 資 産	13,924,943	負債合計	6,741,318
有形固定資産	8,808,196	(純資産の部)	
建物及び構築物	3,314,149	株 主 資 本	23,061,591
機械装置及び運搬具	1,006,886	資 本 金	5,933,221
土地	3,906,943	資 本 剰 余 金	6,803,362
建設仮勘定	167,688	利 益 剰 余 金	11,346,697
その他	412,528	自 己 株 式	△1,021,690
無形固定資産	380,786	その他の包括利益累計額	331,257
投資その他の資産	4,735,959	その他有価証券評価差額金	507,100
投資有価証券	4,268,719	繰延ヘッジ損益	5,442
その他	467,240	為替換算調整勘定	△181,284
		少数株主持分	414,705
		純資産合計	23,807,554
資産合計	30,548,872	負債純資産合計	30,548,872

# 損益計算書(連結)

(平成22年4月1日から  
平成23年3月31日まで)

(単位 千円)

科 目	金 額	
売上高		24,437,917
売上原価		18,726,994
売上総利益		5,710,922
販売費及び一般管理費		4,108,005
営業利益		1,602,916
営業外収益		
受取利息	26,767	
受取配当	99,102	
その他の	34,490	160,360
営業外費用		
支払利息	3,794	
為替差損	12,563	
その他の	6,865	23,224
経常利益		1,740,053
特別利益		
固定資産売却益	74,804	
投資有価証券売却益	7,101	
貸倒引当金戻入額	2,138	
ゴルフ会員権売却益	5,995	
負のれん発生益	4,833	94,872
特別損失		
固定資産売却損	8,363	
固定資産除却損	45,407	
投資有価証券評価損	4,617	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35,430	93,817
税金等調整前当期純利益		1,741,108
法人税、住民税及び事業税	525,672	
法人税等調整額	139,709	665,381
少数株主損益調整前当期純利益		1,075,726
少数株主利益		66,012
当期純利益		1,009,713

# キャッシュ・フロー計算書の要旨(連結)

(単位 百万円)

科 目	期 別	
	当期 平成23年3月期	前期 平成22年3月期
	金 額	金 額
現金及び現金同等物の期首残高	2,998	1,406
営業活動によるキャッシュ・フロー	822	4,133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,080	△1,611
財務活動によるキャッシュ・フロー	△542	△885
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	△44
現金及び現金同等物の増減額	△822	1,591
現金及び現金同等物の期末残高	2,175	2,998

## 株主資本等変動計算書(連結)

(平成22年4月1日から  
平成23年3月31日まで)

(単位 千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成22年3月31日 残高	5,933,221	6,803,362	10,867,368	△1,021,416	22,582,537
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△522,527		△522,527
当期純利益			1,009,713		1,009,713
自己株式の取得				△297	△297
自己株式の処分			△3	23	20
従業員奨励福利基金拠出			△7,854		△7,854
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	479,328	△273	479,054
平成23年3月31日 残高	5,933,221	6,803,362	11,346,697	△1,021,690	23,061,591

	その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
平成22年3月31日 残高	695,494	2,038	△65,727	631,805	406,901	23,621,244
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当				—		△522,527
当期純利益				—		1,009,713
自己株式の取得				—		△297
自己株式の処分				—		20
従業員奨励福利基金拠出				—		△7,854
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△188,394	3,403	△115,557	△300,547	7,803	△292,744
連結会計年度中の変動額合計	△188,394	3,403	△115,557	△300,547	7,803	186,309
平成23年3月31日 残高	507,100	5,442	△181,284	331,257	414,705	23,807,554

# 貸借対照表(単体)

(平成23年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>8,933,020</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>3,096,764</b>
現金及び預金	1,774,856	買掛金	745,531
受取手形	192,642	未払金	242,939
売掛金	2,570,938	未払費用	57,911
商品及び製品	941,095	前受金	8,645
仕掛品	881,578	預り金	1,430,048
原材料及び貯蔵品	1,244,678	賞与引当金	233,847
前払費用	32,666	役員賞与引当金	37,053
繰延税金資産	125,907	設備関係未払金	340,788
短期貸付金	1,036,718	<b>固 定 負 債</b>	<b>578,004</b>
その他の流動資産	131,938	繰延税金負債	88,111
<b>固 定 資 産</b>	<b>15,261,372</b>	退職給付引当金	406,653
<b>有形固定資産</b>	<b>5,414,959</b>	長期未払金	43,655
建物	1,594,773	預り保証金	9,884
構築物	198,083	資産除去債務	29,700
機械装置	745,751	<b>負債合計</b>	<b>3,674,768</b>
車両運搬具	6,098	<b>(純資産の部)</b>	
工具器具備品	162,633	<b>株 主 資 本</b>	<b>20,055,032</b>
土地	2,707,212	<b>資 本 金</b>	<b>5,933,221</b>
建設仮勘定	407	<b>資本剰余金</b>	<b>6,803,362</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>93,802</b>	資本準備金	6,803,362
借地権	1,977	<b>利益剰余金</b>	<b>8,340,137</b>
電話加入権	4,257	利益準備金	863,560
施設利用権	752	その他利益剰余金	7,476,577
ソフトウェア	5,617	配当引当積立金	200,000
ソフトウェア仮勘定	81,197	別途積立金	5,010,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>9,752,610</b>	繰越利益剰余金	2,266,577
投資有価証券	4,009,024	<b>自 己 株 式</b>	<b>△1,021,690</b>
関係会社株式	2,606,132	評価・換算差額等	464,592
関係会社出資金	1,308,656	その他有価証券評価差額金	464,592
長期貸付金	1,462,364	<b>純資産合計</b>	<b>20,519,624</b>
長期預金	300,000	<b>負債純資産合計</b>	<b>24,194,392</b>
長期前払費用	20,017		
その他の投資等	46,415		
<b>資産合計</b>	<b>24,194,392</b>		

# 損益計算書(単体)

(平成22年4月1日から  
平成23年3月31日まで)

(単位 千円)

科 目	金 額	
売 上 高		9,596,199
売 上 原 価		7,342,283
売 上 総 利 益		2,253,915
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,446,541
営 業 利 益		807,374
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	47,565	
受 取 配 当 金	600,199	
為 替 差 益	1,414	
雑 収 入	21,669	670,848
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	15,077	
雑 損 失	852	15,930
経 常 利 益		1,462,292
特 別 利 益		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	7,100	
ゴ ル フ 会 員 権 売 却 益	5,519	12,619
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	11,106	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	4,617	
資 産 除 去 債 務 会 計 基 準 の 適 用 に 伴 う 影 響 額	29,700	45,423
税 引 前 当 期 純 利 益		1,429,488
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	293,149	
法 人 税 等 調 整 額	77,876	371,026
当 期 純 利 益		1,058,462

# 役員

(平成23年6月23日現在)

## 【取締役および監査役】

代表取締役	矢野 進
取締役	木野村圭右
取締役	林田 久喜
取締役	川林 正信
取締役	難波 幸弘
取締役	大橋 幸浩
取締役	鈴木 一誠
取締役	村瀬 千弘
監査役（常勤）	小木曾正也
監査役（常勤）	堀江 清
監査役	森 哲時
監査役	橋本 崇志

- (注) 1. 取締役 鈴木一誠氏および村瀬千弘氏は、社外取締役であります。  
 2. 監査役 森 哲時氏および橋本崇志氏は、社外監査役であります。

## 【執行役員】

執行役員社長	矢野 進	経営全般
執行役員	木野村圭右	機能材料事業本部長兼アמיד事業部長兼東京支店長兼四川新日普第2期プロジェクトチームマネージャー
執行役員	林田 久喜	管理本部長兼人事部長
執行役員	川林 正信	生産技術本部長
執行役員	難波 幸弘	精密化学品事業本部長兼リピッド事業部長兼研究所長
執行役員	大橋 幸浩	化粧品事業本部長兼化粧品研究開発部長
執行役員	矢野 浩史	経営企画室長
執行役員	尾崎 宏明	化粧品事業本部副本部長兼化粧品営業部長
執行役員	深瀬 真一	管理本部副本部長兼経理部長

## 会社の概要

(平成23年3月31日現在)

創 資 本	立 金 社	大正7年2月 5,933,221,964円 〒541-0051 大阪府中央区備後町2丁目4番9号 電話 (06)6231-4781
ホ ー ム ペ ー ジ		<a href="http://www.nipponseika.co.jp/">http://www.nipponseika.co.jp/</a>

## 株主優待制度について

当社は、第139期（平成18年度）より株主のみなさまへの日頃のご支援に対するお礼として株主優待制度を導入いたしました。

各事業年度末（3月31日）現在、1,000株以上当社株式を保有していただいている株主のみなさまを対象に優待品をお届けいたします。

優待品は、当社の子会社の商品（除菌洗浄品詰め合わせ）でございます。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>
公告の方法	当社のホームページに掲載する。
上場証券取引所	東京証券取引所 大阪証券取引所

## お知らせ

### 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、当該証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、住友信託銀行株式会社に特別口座を開設しておりますので、上記宛にご照会お願いいたします。

### 特別口座での留意事項

特別口座では、株式の売却はできません。売却するには証券会社にお取引の口座を開設し、株式の振替手続きが必要となります。

なお次ページでご案内の单元未満株式の買取・買増請求は特別口座のままでも可能です。詳しくは、住友信託銀行株式会社にお問い合わせください。

## 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社は単元未満株式の買取・買増制度を導入いたしております。単元株式数（100株）未満の株式をご所有の株主様には、当社により、単元未満株式を買い取らせていただく（買取請求）、もしくはお手持ちの株式と合わせて100株となるように株式をお売りする（買増請求）ことができます。

お手続き等、詳細につきましては、当社株主名簿管理人（住友信託銀行株式会社）までお問い合わせください。なお、証券会社に単元未満株式をお持ちの株主様は、お取引の証券会社にご相談ください。

なお、買取手数料、買増手数料は、無料となっております。

